

令和4年度 小谷村教育委員会10月定例会 会議録

◎開催日時 令和4年10月25日(火)

開会：16時30分

閉会：17時13分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

◎出席者 教育長 関 芳明

教育長職務代理人 太田 久吉

教育委員 片山 弥生

教育委員 深澤 和子

教育委員 松澤 彰一

◎欠席者 なし

◎傍聴者 なし

◎職務のため出席した者 なし

1 開 会 (16:30)

○教育長 令和4年度小谷村教育委員会10月定例会の開会を告げる。

つい先ほど、深澤委員さんがコーディネーターとして参加して、中学校で大糸線を考えるということで、6時間目の授業時間に講話がありました。山本和夫さんからは大糸線の歴史を話していただき、JRの方からはリモートでしたが現状を話していただき、観光地域振興課長からは今の取り組みやこれからのことを話していただき、生徒たちには歴史から現状までを知っていただき、これからの考える良い機会になったなと思いました。深澤委員さんお疲れ様でした。

では日程に沿って進めたいと思います。宜しくお願い致します。

2 日程の報告

日程第1 9月定例会会議録の承認

○教育長 では日程第1ということで、前回会議録の承認ということですが、事前に送らせていただきましたが修正事項など気づいたことなど何かございますでしょうか。

《特になし》

それでは、送付させていただいたとおり会議録とさせていただきます。宜しくお願い致します。

○出席委員 了承する。

日程第2 教育長事務報告

○教育長 日程第2、教育長事務報告であります。次第の裏面に9月26日の定例

教育委員会から、本日まで出席したものの内容を記載してあります。お気づきの点などございましたら後ほど結構ですので出していただきたいと思います。

日程第3 報告及び協議事項

○教育長 日程第3、報告及び協議となります。今回も議案はありませんので、報告、協議事項としてお話しさせていただきます。

1. 児童生徒の様子について

○教育長 初めに児童・生徒の様子についてということですが、中学校の方でSNSに関わる指導事例というものがありません。これについては今後のおたり学校園運営委員会で話題に上げさせていただきたいということで校長先生からご提案がありましたので、11月開催の委員会で話が出るかと思えます。内容については、生徒がSNS上で知らない人とネット上のお付き合いをしていたという事例があったということです。1回、実際会ったことがあるそうです。こういったことは、今はスマートフォン等普及している中で、皆で考えていかなければならないことだということでありまして、中学校では12月16日にSNS等による犯罪被害人権侵害防止講演会ということに計画しているそうです。16日金曜日の6時間目になります。これについては児童生徒はじめ希望する保護者、おたり学校園運営委員会の皆様にも参加を呼び掛けるといって計画されています。正式にご案内があるかと思えますが事前にご予定頂ければありがたいと思えます。細かい話まで出来ない部分がありますが何かございますでしょうか。

《特になし》

2. 児童・生徒への新型コロナウイルス関連対応について

○教育長 新型コロナウイルス感染症の関係ですが、前回会議の時に情報が入った経過がありますが、中学校で生徒8名と職員1名の陽性が確認されています。その他有症状者が7名いました。対応としては26日の2学年の午後の授業をカット、27日は2学年を学級閉鎖しました。28日からは10月5日まではハイブリッド型授業として対面とオンラインを併用して授業を行ったということです。大勢の事象が発生した関係で総合発表会が予定通り行えず、9月30日と10月1日の予定を12日13日に延期して、且つ来場も保護者のみとして対応したということです。本当は大勢の方にご覧いただきたかったんですが、タイミングが悪く重なってしまいました。この件について何かございますでしょうか。

《特になし》

3. 長野県市町村教育委員会研修総会について

○教育長 では先に進みます。長野県市町村教育委員会研修総会につきまして、オンラインですが、先週10月21日に私と太田職務代理さんで参加させていただきました。資料につきましてはお手元に研修総会ということで配布させていただきました。

まず1つは文教大学教授の藤森先生という以前、信州大学で教授をされており、小谷の先生達もオンラインで講義を受けたことがある先生です。その方から現在の教育課程の理論と具体論ということで、資料にもありますが保幼小中高を貫く学びとは何かというところですが、また資料をご覧いただきたいと思います。

分科会の関係ですが、栄村の分科会に参加しました。概要は4ページになりますが第1分科会ということで、栄村も年々人口が減少しており、2010年からの生徒は145人だったのが63人に減少したとのこと。現在、保育園26名、小学校45名、中学校14名ということの中で、村の教育をどうしていくか、それぞれワークショップ等を開いて検討を重ねているということでした。村民の中で色々話し合っていく中でこれからの村づくりについて考えていきたいという取り組み事例の発表でした。幸い小谷村はここまでの減少ではありませんが、この先大きく減っていくようなことがあれば、こういうことも考えていかなければならないと思いました。この資料につきましても中ほどから添付してありますのでご覧ください。話の中では小さい村にしては多くの村民の方がワークショップに参加して意見を出し合っていたり、中には参加者だけの意見で進むのは危険だという感想もあったということでお聞きしています。あと、隅っこクラブということで、県境に位置する小さな市町村でネット上で交流しているという話もありました。資料についてはまたゆっくりご覧ください。その他、研修総会ということでその他については全て承認されました。来年度は松本市で開催の予定です。

研修総会について何かございますか。

《特になし》

4. 村内保護者向けスキーリフト格安割引券の新設について

○教育長 　では4番目の村内保護者向けスキーリフト格安割引券の新設についてです。資料1として添付してありますが、現在、村の保育園から中学生まで、ジュニアスキーの活動まで含めまして、1年あたり総額200万円を索道事業者協議会にお支払いして、シーズン券を発行していただいております。契約が5年契約で始まっており今年が5シーズン目にあたります。今までの中で子どもたちに券があっても、中々親が行かないと子どもたちが乗らないという話もお聞きする中で、保護者の方にも何か特典があれば、子どもと一緒にスキーに行けるのではないかとということで、索道事業者との話の中で、1日券の割引を考えていただけるということで話をさせていただいております。券の発行方法については窓口で事業者が手間取らないような、簡潔な方法で考えていただくこととして、概ね半額程度の料金設定で保護者も利用できるよう検討していただいております。今シーズン、このような対応をしていただくことでスキーをする人が少しでも増えると嬉しいと思っています。保育園から中学校の保護者を対象に連絡させていただきたいと考えています。

○太田委員 　子ども同伴でなくても利用できますか。

○教育長 　基本的には子どもと一緒に考えています。

○深澤委員 　1回券ですか。

- 教育長 1日券を、子供料金並にして作っていただければと思っています。
- 深澤委員 3スキー場どこでも使えますか。
- 教育長 村内3スキー場共通です。
- 太田委員 半日券とかはだめですか。1日滑ると結構疲れますね。
- 教育長 そうですね。スキー場によっても違うようですが、券の発行種類が沢山あると、窓口が煩雑ということもあるようです。恐らく1日券の設定になると思います。確かに1日は疲れますね。半日券は時間ですかね。
- 太田委員 午前だけとか午後だけとか。
- 松澤委員 大体13時までと、12時からですかね。
- 太田委員 その方が利用しやすそうですね。
- 松澤委員 保護者対象ということですが、孫はどうでしょうか。
- 教育長 そこはお子様とご一緒であれば保護者で良いと思います。
- 太田委員 夫婦2人で行っても大丈夫ですか。
- 教育長 大丈夫だと思いますが、保護者2名とかそういった案内はこれからになります。
- 深澤委員 受け取り方はどうなりますか。学校からもらうとか。
- 教育長 券をどこで受け取るかですが、チケット売り場でもらえれば良いと思うんですが、チケット売り場も非常に混雑したりして時間がかかるようです。ホテルのフロントとかいう話もありますが、スキー場でも違いますので、券を受け取るのに索道事業者さんが負担にならないよう考えていただいています。
- 深澤委員 村から割引券を出してもらって、1シーズン使うとか。
- 教育長 その辺の具体的な方法はスキー場によっても違いがありますので、索道事業者で取りまとめていただけるということで伺っています。近々何らかの案内があると思います。不正使用などがないように足を運んでほしいと思っています。お子さま達は実際どんな様子なんですかね。
- 片山委員 うちクロス部だったので、シーズン中は中々いけません、大会など終わって行きたい時には利用させていただいている感じです。
- 深澤委員 梅池に住んでいてもジュニアに入らない子もいますし、ジュニアまではやらないけどチビっ子で受けてくれましたが、時間が限られていて、保護者も送迎の時間の調整が大変だったとも聞きました。
- 教育長 ジュニアスキーに入る子も減ってきていますね。
- 片山委員 券の購入は、予め支払うのでしょうか。
- 教育長 券はその場で支払いになると思います。
- 片山委員 高学年や中学生になると勝手に行くようになるので、親と一緒に滑りたいと思うようになるかもしれませんね。小さい頃は親と一緒にだけ段々ついてこなくて良いよってなります。
- 深澤委員 親もついていけなくなります。
- 教育長 子どもが滑ってもらえば良いと思います。
- 深澤委員 結局送迎するから親もついてきますしね。

○教育長 保護者も中々スキーをしなくなっていますので、送り迎えのついででもスキー場に来て欲しいということで、今回こういったことをお願いしたところです。どんなふうになるか、初めてのケースですが、今年こんなことを始めて見るということでご承知おきください。

5. 全国草原の里市町村連絡協議会事務局・サミットについて

○教育長 続いて、資料の2ですが、こちらについては全国草原の里市町村連絡協議会という組織があります。草原というと阿蘇とか、この辺では霧ヶ峰とか大きな草原を想像するんですが、原っぱから湿原を含めて草原という位置づけだそうです。全国組織として草原の保全活動の現状と課題を考えましょうということで、平成28年にこういう組織が出来ています。令和4年3月末時点で全国24の市町村が加盟しており、全国草原再生ネットワーク、日本茅葺文化協会という団体や、環境省や文化庁が関連しています。小谷村については平成29年からこの協議会に加盟しており、平成30年5月に宮崎県で開催された第12回の大会に前松本村長他がサミットに参加しています。サミットは平成7年を初回として、大体2年に1回くらい開催されており、前回大会は令和3年に静岡県東伊豆町で開催されています。新型コロナの関係でこの大会はオンライン開催されています。加盟団体の中で半数以上が開催しており、開催地が限られる中で次回、第14回大会を小谷村で開催していただけないかということで、今年の1月に関係者からWebで概要説明を受けたところです。小谷村は牧の入茅場という、皆さんでご苦労しながら管理していただいている茅場とか、他にも茅場がありますし、小谷屋根という茅屋根職人もいる村なので、事務局を令和5年度、サミットは6年度開催でどうかということで課長会議にも諮った中で、開催の方向で現在の事務局へ回答したところです。これから引継ぎを受けて順次準備となりますが、開催にあたっては実行委員会組織を設けて行うこととなります。協議会自体は教育委員会が担当となりますので、この部局で開催したいと思っています。牧の入茅場は全国的に貴重なカリヤスの産地ということですので、その辺を広く村民に理解していただく機会にしたいと考えています。

また、平成26年に文化庁の「ふるさと文化財の森」に県内で唯一指定されていますし、維持保全が必要だということになっています。村内の文化財の屋根にも使用していますので、村にとっても維持管理に係る問題であるので考えていかなければならない課題であることと、牧の入茅場は親沢北観光委員会で管理していますが、高齢化であったり、地元で実際に茅屋根がなくなっている中で、火入れは地区行事としてやってきましたが、方法等について考える時期と聞いています。全国的にも課題であると聞いていますので、これを考えるきっかけになれば良いなと考えています。牧の入茅場には信州大学の教授他が調査研究で入っていますので、そういう方の発表とか、講演会やシンポジウム、茅刈り体験などが考えられますが、詳細はまだ時間がありますので実行委員会と全国草原の里連絡協議会とのお話をする中で考えていきたいと思っていますので、ご承知おき頂きたいと思います。以前開催した棚田サミットほどの規模は難しいと思っています。

- 太田委員 棚田サミットは小谷村主催ですか。
- 教育長 順番で小谷村で行いました。
- 深澤委員 茅刈り体験が組み込まれるということは、10月とか11月の時期でしょうか。
- 教育長 小谷屋根さんの話では文化祭も終わって11月初旬が良いのではとのことです。
- 太田委員 今週の土曜日にもなんかイベントがありますよね。
- 深澤委員 白井貴子さんの。
- 教育長 11月6日ですかね。そういうつながりもあるようですので発展していくかもしれません。堂の入りや前のコルチナのところにもありますけど、大規模なのは牧の入茅場で歴史もあります。
- 松澤委員 紙すき牧場も茅が少なく、三峯様の茅も牧の入茅場から頂いたこともありました。
- 教育長 牧の入茅場は毎年春に火入れをして管理しているから、良い茅がとれています。手が入らなくなるとダメになってしまいます。地元の方も人が減ってきていますし、急斜面で大変という話を聞いています。丁度考えるタイミングかと思えます。イベントやるのは大変ですが折角の機会なのでと考えています。
- 深澤委員 その頃には新型コロナウイルス感染症も落ち着いていて欲しいですね。

6. 当面の予定について

- 教育長 当面の予定ですが、
 1. 文化祭につきまして、10月29日と30日、役場で開催されます。今年は芸能発表も行われます。食堂はテイクアウトのみとなりますが、ほぼ以前と同じで開催します。
 2. 小学生の修学旅行が11月1日から3日まで、白子町を訪問してから東京方面に行く予定です。1日と2日、白子町に関係するところは私も参加させていただきます。
 3. 小谷村定例表彰式、スポーツ振興表彰式が11月3日、サンティン小谷で行われます。
 4. 県招地教委連絡会、7日ですので太田委員さんお願いします。
 5. おたり学校園運営委員会ですが、11月8日（火）が小・中学校です。中学校は13時25分から1時間の予定で会議を中心に行います。小学校は2時50分から3時30分まで会議を予定しています。小学校は参観日となっていますので自由に参観していただきます。
 6. 11月9日（水）が保育園となっています。保育園は10時半から30分ほど参観いただき、11時から遊戯室で30分ほど会議を予定しています。
 7. 議会総務委員会との懇談会ですが、毎年行っていますが11月16日の午前中の予定ですのでお願いします。
 8. 保小中の合同避難訓練ですが、今、先生方で連携して調整していただいています。

す。昨年度も合同で行いましたが、今年は引き渡し訓練を想定しています。保育園、中学校から小学校の体育館に避難していただき、全員揃った中でそれぞれ家庭の方に引き渡しするという訓練を予定していますのでご承知おきください。

予定等は以上ですが、何かございますでしょうか。

《特になし》

日程第4 自由討議

○教育長 それでは自由討議ですがこれまで含めて何かございましたらお願いします。

《特になし》

日程第5 次回委員会の開催予定（案）

○教育長 次回の委員会の予定ですが、11月25日（金）の16時30分からで宜しいでしょうか。

（一同了承）

では、11月の予定はそういうことでお願いします。

協議事項は以上ですが、お配りしてあります県の教育委員会の代議員会の資料ですが、委員の皆様にお配りくださいとのことですので、またお目通しください。

○教育長 閉会を告げる。

(17 : 13)